

## 「JOMO 親子理科教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、昨8月23日、当社知多製油所(所長:松岡純司、所在地:愛知県知多市)の社員を地元の岡田公民館に講師として派遣し、「JOMO 親子理科教室」を実施しました。
2. 知多市は生涯学習の推進による都市づくりに取り組んでおり、同市内の公民館では、様々な年齢層を対象とした各種講座が開設されています。岡田公民館においても、その一つとして小学生の親子を対象とした「親子科学実験室」を設けています。これは、実験などを通じて科学の不思議に触れ、科学に対する興味や関心を高めようというもので、今回は、当社が同公民館から要請を受けて実施したものです。
3. 当日は、「ガソリンだけじゃないよ！ 石油製品」をテーマに、クイズや実験等を交えながら、受講者が科学そのものに関心を持てるよう、石油製品や石油化学製品の特性などについて、当社の社員が楽しくかつわかりやすく説明しました。
4. 「JOMO 親子理科教室」の概要は次のとおりです。
  - (1)開催日時:2009年8月23日(日)10:00~12:00
  - (2)場所:岡田公民館(愛知県知多市岡田字段戸坊5番地)
  - (3)受講者:27名(小学生 15名、保護者 12名)
  - (4)講師:1名(当社社員)  
※他にサポートとして社員4名を派遣
  - (5)内容:クイズや実験を交えて下記項目を説明。
    - 製油所の役割
    - 石油製品の種類や見分け方
    - 潤滑油の役割(潤滑油の有無による物の滑りの違いを観察)
    - 石油化学製品の種類や用途、リサイクルの意義
    - 活性炭の役割(活性炭を使った電池の製作)

以上

### ●【参考資料】「JOMO夏休み理科教室」の様子

